

【具体案】

- 淡水魚センター。日田市の淡水魚センターを調査する。
- 農業用地として利用し、嘉麻の「麻」にちなんで、神事等で使用される商業用の麻を栽培してはどうか。嘉麻市のブランドとして発信できる。
- 野菜工場のような雇用が生まれる場を作ってもらいたい。
- 刑務所等の国営の施設を誘致する。
- サルビアパークに遠くからマーチングの練習に来ている。体育館が使えるのであれば、貸出等をしてはどうか？
- 介護マンション、高齢者マンション。
- 嘉麻市イコール何々みたいな、「嘉麻市のイメージ」や「嘉麻市のブランド」となるもの作っていく。
- 雇用が生まれるものもいいと考える。セカンドベストとしては、災害拠点や倉庫のような雇用は発生しにくいけど、ものとお金が地域に落ちるようなものと考えて。
- 複合的な、色々なものを組み合わせた形の利活用がいいと思う。研修、宿泊、農業、医療、介護等。
- 日赤は日本のブランドであり、現在、日本のブランドがこの地域にあることは、地域の宝である。どうにかして建て替えができないか。災害拠点病院や備蓄基地としての機能を持たせることで、日赤が建て替わった例がある。
- 予防医療等で日赤と関連性を持った施設にすれば、日赤が建て替わる可能性があるのでは？
- 緊急避難所、防災用の資材置き場。

【その他】

- 通り道ではないので、商業地としては難しいかと思う。
- 福岡、北九州、久留米どこにも約1時間で行ける。県全体で見たら、立地は悪くないのではないか。
- グラウンドに穴が開いているので住宅地の分譲は難しいのではないかと考える。
- 学校の建物は60歳を超えて70歳になる。建物は全くだめ。早く壊した方がいい。体育館についても、あと20年あるかどうかで、長くはもたない。
- 学校が古くて使えないのならば、早く壊すべきだ。ただ、市が取り壊しを行うとすればすごくお金がかかるので、みんなで県に陳情に行ったらどうか。
- ミクロ的な視点から、山田地域に何が必要か考える必要がある。マクロの視点からは、国や県の施設の建替え需要を引き込むことも有効であると考えます。
- 北九州にあるリノベーションスクールという活動を参考にしてはどうか。
- 山田地域のその他の観光の素材と関連しながらトータル的に考えていったらいいと思う。

【調査要望事項】

- 土地の寄附をした経緯があると聞いたが、具体的にはどのようなになっているのか？
- 農業を行うには、水が必要であるが、地下水等は利用できないのか？地下水の分量は？
- 日赤が現在の場所に建て替わる際、市民からの寄附、市からの資金提供とは別に、県からも資金が出たと聞いている。